



「第 7 回 標準処方研究フォーラム」

-QbD を指向した滑沢剤混合工程のスケールアップ-

参加募集・プログラム

本フォーラムでは固形製剤製造における諸問題について実際に立会実験を行い、そのデータに基づいて討論することを目的に、これまでに標準処方研究会として二十数年、標準処方研究フォーラムに改称して 6 回開催し好評を得てまいりました。フォーラムになりましてからは、「デザインスペースを指向したパラメーター解析」をメインテーマとし、4 回までは CQA(重要品質特性)として『滑沢度』について検討し、第 5 回からは『造粒度』についての検討を行ってきました。

今年度は、滑沢剤混合工程のスケールアップの問題を取り上げ、集積したデータを基に研究発表・討論を行います。また、招待講演では、医療の実際、製薬メーカーの製剤技術の解説をお願いしています。皆様のお仕事の一助となり、かつ、実のある討論の場となりますよう多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

と き	平成 26 年 11 月 20 日(木)
	講演会 10:00~16:50 懇親会 17:00~19:00
と こ ろ	じゅうろくプラザ 〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町 1-10-11 (岐阜駅すぐ)
主 催	粉体工学会・製剤と粒子設計部会
共 催	(社)粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会
参 加 費	講演会 <u>主催・共催学協会員</u> 会社関係 ￥13,000 大学・公立研究機関関係 ￥ 8,000 学生 ￥ 4,000 <u>非会員</u> ￥20,000 懇親会 ￥ 5,000

振 込 先 金融機関 十六銀行黒野支店
口座名 せいざいとりゅうしせつけいぶかい ひょうじゅんしよほうか おーらむ だいいょう たけうちひろふみ 製剤と粒子設計部会 標準処方フォーラム 代表 竹内洋文
口座番号 (普)1557481
※11 月 14 日(金)までに、お振込みください。今年度より振込口座が変更となりました。

申 込 方 法 添付の専用の申込用紙を用いて Fax、または E-Mail によりお申込みください。

FAX:(058)230-1022

E-Mail: rs-apply@gifu-pu.ac.jp

なお、参加申込用紙は、部会 HP でもダウンロードできます。

URL: <http://www.ppd-gifu.com/>

申 込 締 切 平成 26 年 11 月 10 日(月) (定員 150 名になり次第締め切らせていただきます)

問 合 せ 先 〒501-1196 岐阜市大学西 1-25-4 TEL・FAX (058)230-1022

岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室 製剤と粒子設計部会事務局 吉安

E-Mail: ryuushi-sekkei2005@cream.plala.or.jp

パネル展示 1ブース¥15,000-

同時募集 詳細は上記製剤と粒子設計部会事務局までお問い合わせください

—プログラム—

総合司会 丸山直亮(信越化学工業)

10:00-10:05 開会挨拶 竹内洋文
(製剤と粒子設計部会部会長、岐阜薬大)

10:05-10:50 【解説講演1】 座長 湯浅 宏

「病院薬剤師と製剤技術の進歩 -岐阜大学病院の場合-」

○北市清幸(岐阜薬科大学薬物動態学研究室)

安田浩二(岐阜大学医学部附属病院薬剤部)

10:50-11:35 【解説講演2】 座長 砂田久一

直打用乳糖の有用性について -直打及び湿式造粒に用いた打錠における有用性-

加藤保富(科研製薬)

11:35-12:35

【立会実験報告】

座長 石川達也(武田薬品工業)・長門琢也(パウレック)

滑沢剤混合工程のスケールアップに関する今回の実験の概要 谷野忠嗣(塩野義製薬)

実験報告

1. 有効カスケード移動距離に基づく混合工程におけるスケールアップ実験

～デザインスペースの構築を目指して～

松井裕司(エーザイ)

2. 混合末の物性・錠剤物性

星野貴史(信越化学工業)

3. 加振式移送距離による滑沢度評価

村上貴之(大日本住友製薬)

12:35-13:00

パネルショートプレゼンテーション

座長 伊藤有一(信越化学工業)

13:00-14:20

昼食・パネル

14:20-15:20

【実験報告(続き)】

座長 山下計成(アステラス製薬)

4. 圧力伝達率による滑沢度の評価

浅井直親(ダルトン)

5. 実用内部摩擦角による滑沢度評価

○中村承平、坂本宜俊、湯浅 宏(松山大学)

6. NIR及びラマンイメージングによるMg-Stと他成分粒子の混合・分散状態評価

寺下敬次郎(大阪ライフサイエンスラボ)

15:20-15:40

コーヒーブレイク・パネル

15:40-16:50

【関連研究報告】 座長 谷野忠嗣

7. 統計解析

則岡 正(アステラス製薬)

8. DataNESIAを用いた解析

武田泰浩(キッセイ薬品工業)

9. 総合討論

閉会の挨拶 湯浅 宏

17:00~19:00 懇親会 じゅうろくプラザ 1F ラ・ローゼ・プロヴァンスにて



「第7回 標準処方研究フォーラム」

参加お申込み方法

右のお申込み用紙に必要事項を記入の上郵送またはFAXにて事務局宛にお送りいただくか、または、ホームページ(URL: <http://www.ppd-gifu.com/>)よりお申込み下さい。(参加お申込み締切 平成26年11月10日)また、お申込みと同時に、下記口座に参加費のお振込みをお願いいたします。振込用紙の指定はありません。お振込みが確認できましたら、11月14日(金)までに参加証をE-mailにて添付送信いたします。参加証がない場合は参加できませんので、それまでに届かない場合には、事務局までお問い合わせ下さい。なお、講演要旨集に関しましては、11月第3週末(フォーラム開催の前の週)までにお届けいたしますので、期間中要旨集の受取が困難な方は事務局までご連絡下さい。

参加お申込み先

〒501-1196 岐阜市大学西 1-25-4
岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室内
製剤と粒子設計部会事務局(吉安)
TEL・FAX:(058)230-1022
e-mail: ryuushi-sekkei2005@cream.plala.or.jp

参加お申込み締め切り 平成26年11月10日(月)

参加費

[講演会]

粉体工学会・日本粉体工業技術協会会員(協賛学協会員は非会員扱いです。)

会社関係	¥13,000
大学・公立研究機関関係	¥8,000
学生	¥4,000

非会員	¥20,000
-----	---------

[懇親会]

	¥5,000
--	--------

参加費振り込み先

金融機関: 十六銀行 黒野支店
口座名: 製剤と粒子設計部会 標準処方フォーラム 代表 竹内洋文
口座番号: (普)1557481

振り込み期限 平成26年11月14日(金)

※複数名分をまとめてお振込みの場合は、その旨を事務局までご連絡下さい。一旦納入された参加費等は、原則としてお返しいたしかねますのでご了承下さい。

製剤と粒子設計部会事務局宛：FAX(058)230-1022



「第7回 標準処方研究フォーラム」

参加お申込み用紙

		平成 26 年	月	日
ふりがな				男・女
参加者氏名				演者 <input type="checkbox"/>
所属学協会名	1. 粉体工学会 2. 日本粉体工業技術協会			一般・学生
大学・会社名			TEL	
			FAX	
			メールアドレス	
連絡先(住所)	〒			

※懇親会参加の有無(参加費 ¥5,000) 参加 ・ 不参加

メールアドレスの記入漏れにご注意ください。

[送金内容] (懇親会参加の方は懇親会費も含んだ金額をご記入ください。)

						円
--	--	--	--	--	--	---

一旦納入された参加費等は、原則としてお返し致しかねますのでご了承ください。
参加申し込み後、ただちにお振込いただけない場合は、下記にご記入ください。

<送金が遅れる場合> _____ 月 _____ 日 頃振込予定

[備考]